別紙 1

千葉看護学会 利益相反（COI）報告対象と報告基準

【利益相反（COI）報告の対象となる団体と報告者】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開示機関 | 役職就任時、学術集会発表・講演演題登録時、論文投稿時から遡って過去２年間 | |
| 報告対象とする企業 | 医薬品・医療機器メーカー等医療関係、介護福祉関係企業一般並びに医療関係研究機関等  の企業・組織・団体などで、看護学研究の依頼・共同研究や研究助成・寄付の提供、未承  認の医療機器の提供、研究使用器材の無償・有利な価格での提供、研究で評価される療法  や機器の特許権の共有、等をしている法人・団体。 | |
| 報告者 | 学術集会発表 | 演題の発表者（1 演題について複数の発表者がいる場合には筆頭者） 及び研究責任者 |
| 学会誌等での発表 | 筆頭著者及び共著者全員 |
| 就任時 | 理事、監事、評議員、学術集会会長、各種委員会委員長・委員、 |
| 定期・臨時 | 理事、監事、評議員、各種委員会委員長・委員、学術集会会長 （学術集会開催まで） |
| 研修セミナー | 講演の講師等 |

【受けている利益による区分ごとの報告基準】

※以下の「分類」に記載する報告対象企業の分類

A：医薬品・医療機器メーカー等、 B：医療関係研究機関等、 C：その他[具体的業種（例：出版社）を記載]

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 学術集会、学会誌、研修セミナー | 理事、監事、各種委員会委員長、学術集会会長（就任前・定期） |
| 職員・顧問職 | ①企業名（団体名）、職名（抄録記載の所属機関を除く） | ①職員、顧問職について：企業名（団体名）、分類（A～C）、職名、権限等の具体的内容 |
| 報酬・特許使用料など | ②年間 100 万円以上の企業の顧問職の報酬・特許使用料等について：企業名（団体名）、職名 | ②年間 100 万円以上の企業の顧問職の報酬・特許使用料等について：企業名（団体名）、分類（A～C）、金額、支払理由 |
| 株式等配当、 株式・出資金 等持ち分 | ③年間 100 万円以上の企業からの株式等で得られた利益（配当 等）、あるいは当該企業の全株式 の 5%以上の保有について：企業 名（団体名） | ③年間 100 万円以上の 1 企業からの株式等で得られた 利益（配当等）、あるいは当該企業の全株式の 5%以上 の保有について：企業名（団体名）、分類（A～C）、株数等、金額 |
| 講演料 | ④50 万円以上の講演料につい て：企業名（団体名） | ④50 万円以上の講演料について：企業名（団体名）、  分類（A～C）、金額、支払理由 |
| 原稿料 | ⑤100 万円以上の原稿料について：企業名（団体名） | ⑤100 万円以上の原稿料について：企業名（団体名）、  分類（A～C）、金額、支払理由 |
| 受託研究費 （治験） | ⑥200 万円以上の受託研究費（治 験）・寄付金等：企業名（団体名）、 研究期間、支払い予定時期（演題に関連しない研究も含む） | ⑥200 万円以上の受託研究費（治験）・寄付金等：企業 名（団体名）、分類（A～C）研究期間、支払い予定時期 |
| 研究助成金（寄付金） |
| 専門的証言 助言等の報酬 | ⑦100 万円以上の専門的証言・助言等の報酬：企業名（団体名） | ⑦100 万円以上の専門的証言・助言等の報酬：企業名 （団体名）、分類（A～C） |
| 贈答品等 | ⑧10万円以上の企業からの贈答 品等：企業名（団体名） | ⑧10 万円以上の 1 企業からの贈答品等：企業名（団体 名）、分類（A～C） |
| 備 考 | すべて報告者自身について報告 | |

＊上記の金額や株の記載については、すべて１つの企業・団体からのものである。